

柏市新中央図書館整備基本構想
(最終報告案)
に係るパブリックコメント

実施結果

平成19年3月15日

柏市教育委員会

目 次

1	パブリックコメント実施の目的	1
2	パブリックコメント実施の概要	2
3	パブリックコメントの実施結果	3

柏市では，新中央図書館の建設に向け，本年度，基本構想の策定を進めているところです。

策定に当たり，市では新中央図書館整備基本構想（中間報告書案）を作成し，平成18年12月1日から平成18年12月28日にかけて，それに対するパブリックコメントを実施しました。その結果，20人の方からのご意見が寄せられました。

市では，寄せられた意見を踏まえ，新中央図書館整備基本構想（最終報告案）を作成し，平成19年2月1日から2月20日にかけて，それに対するパブリックコメントを実施しました。その結果，26人の方からのご意見が寄せられました。本実施結果は，そのパブリック結果において寄せられたご意見の主な内容と，意見に対する市の考え方を取りまとめたものです。

ここで寄せられたご意見を踏まえ，新中央図書館整備基本構想を完成させてまいります。

・パブリックコメントの実施期間

：平成19年2月1日（木）
～平成19年2月20日（火）

・中間報告書案の閲覧及び配布場所等

：行政資料室（市役所第二庁舎1階），教育総務課（沼南庁舎3階），図書館本館，各分館，市のホームページ（かしわシティネット），希望者へは郵送

・意見の提出方法

：新中央図書館整備基本構想（最終報告案）に関するパブリックコメントと明記し，意見と住所・氏名・年齢を書いて，教育総務課まで郵送していただくか，教育総務課，図書館本館，各分館まで直接持参。FAX又はEメールでも提出可能

・意見の提出状況

（1）提出総数

26通

（2）媒体別

郵送 3通

直接持参 1通

FAX 12通

Eメール 10通

パブリックコメントを実施し、お寄せいただいた意見の主な内容とそれに対する市の考え方は、以下のとおりです。

【4 新中央図書館の基本的な考え方に関すること（15件）】

お寄せいただいた意見の主な内容	意見に対する市の考え方
「分館をつなぐ」について。ボランティアの育成拠点とするとあるが、具体的には？	育成拠点としてのあるべき姿や具体的な活動展開等について、新中央図書館の建設段階から関係者等の意見をしっかりと聞き、検討してまいります。
「分館をつなぐ」について。分館はボランティアの活動拠点とするとあるが、現在の分館の構造では、活動拠点としては限られる。簡易な部屋とか、ボランティアの集まる場所が別に必要である。	隣接する施設の効率的な利用も含め、現在の分館を拠点として行いうるボランティア活動について、検討してまいります。
万遍なくいろいろな要素を入れた図書館構想だが、今現在の図書館の流れに沿うだけでなく、特色のある、図書館を考えてほしい。	新中央図書館整備基本構想の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において記載したとおり、柏市内に存在するさまざまな人的資源・物的資源・情報資源を最大限に有効活用することで柏市の特色、柏市らしさを創出してまいります。
ボランティアは、自分で進んでやり、生きがいのあるもので、進化していくものである。安い労働力の代わりにするものではない。しっかりと理念を持ってボランティアの育成に当たるようにしてほしい。	図書館が成長し続けていくためには、ボランティアを含め市民に図書館運営にかかわっていただくことが不可欠です。新中央図書館整備基本構想の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において記載したとおり、常に新鮮な図書館サービスを市民に提供していくためにも市民参加の機会を積極的に取り入れるとともに、ボランティアの育成についても積極的に取り組んでまいります。これらにつ
団塊の世代及びボランティアの活用を促進してほしい。	

	<p>いては、新中央図書館の建設段階から関係者等の意見をしっかりと聞き、検討してまいります。</p>
<p>情報ネットワークに係る連携先については、コスト要因(初期コスト・運営コスト)が具体的に明記されていなければならない。</p>	<p>本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり、情報ネットワークのより具体的な展開や連携先、コスト要因等については来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p>
<p>年中無休といった他に例のない特色のある図書館ができれば、素晴らしい。</p>	<p>市民ニーズをしっかりと把握し、柏市内に存在するさまざまな人的資源・物的資源・情報資源を最大限に有効活用し、柏市の身の丈にあったサービスを展開していくことで、柏市の特色、柏市らしさを創出し、それにより、他に例のない図書館としてまいります。</p>
<p>【16分館は、宝】</p> <p>本館を考えるとということは、分館を考えるとということだと思ふ。本館は頭で、分館は手足。このネットワークがあることを、明日に向かってどう生かすのか。市民が集い、学び、交流し、安らぐコアは、分館である、と考えてみたらどうか。事実、ボランティア活動がやり易く、イベントにも参加しやすいのは、多くの市民にとって分館だ。分館にいても、本館にいるが如く情報入手を可能とするには、どうすれば良いか、などと考えると、自ら本館の有り様もはっきりしてくる。この際、本館と分館のあり方を、徹底的に検討してみても如何か。</p>	<p>ご指摘のとおり、分館は、柏市の貴重な財産であると考えており、そのことは「4 新中央図書館の基本的な考え方」にも記載しているところです。地域において図書館サービスを提供する最前線基地として、今後も16分館を維持してまいります。なお、本館と分館のあり方を踏まえた具体的な分館の運営内容につきましては、今後も継続して検討してまいります。</p>
<p>【本館は、生涯学習との関連で検討す</p>	<p>新中央図書館の基本方針は、多様な情</p>

<p>べき】</p> <p>生涯学習の観点から施設を考えると、ハードとしての生涯学習センター、図書館、美術館、展示場など渾然一体となって存在するか（仙台メディアテーク等も一例）、近くに設置されていることが望ましい。イベント、催し物、講習会、サークル活動などが、同時に近距離で行われていけば、集客力が向上する（すなわち、市民にとって便利）。そういうトータル構想の中に、中央図書館設置問題も位置付けて頂きたい。</p>	<p>報を提供して、市民の知的欲求に応えていく情報拠点として、市民により身近に感じてもらうこととしており、そのことは「4 新中央図書館の基本的な考え方」にも記載しているところです。</p> <p>なお、施設の複合化の可能性を含めた具体的な施設計画及び立地場所については、来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p>
<p>計画 三つの視点・・・（インターネットを利用した・・・この案件については、「音声ソフトをインストールしてスクリーンリーダー利用している「情報障害者」に対応した「合理的配慮」・サービスをして頂きたい。</p>	<p>サービスのバリアフリー化については、新中央図書館整備基本構想の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において記載しているところですが、新中央図書館では、施設整備はもちろんのこと、サービスにおいても高齢者・障害者・外国人・児童等あらゆる人に配慮し、図書館サービスの提供を進めてまいります。</p>
<p>カタカナ語や横文字のサービスをちりばめるのもいいでしょうがお年寄りや障害を持っている人でも安心して利用できるように配慮するという基本を考慮してほしい。</p>	<p>新中央図書館は、市民のより良い生活や地域社会を築くため、さらには柏市のまちづくりを進めていくための情報拠点と位置付け、様々な資料の整備はもちろんのこと、イベントや講座を積極的に開催し、人と情報、人と人の交流による活性化と柏市らしい地域づくりを実現していきます。なお、行事等の具体的な内容等は来年度以降に策定する基本計画等に</p>
<p>図書館を生涯学習（市民大学等）の拠点として積極的な活動を望む。</p> <p>新中央図書館が（手賀沼浄化、野鳥保護、野山の児童体験＝環境保護の発展、地下鉄設置、地下道設置による自動車渋滞緩和策、世界の柏市像、柏市百年の大計）の研究会、勉強会を組織する拠点でもあって欲しい。</p>	<p>新中央図書館は、市民のより良い生活や地域社会を築くため、さらには柏市のまちづくりを進めていくための情報拠点と位置付け、様々な資料の整備はもちろんのこと、イベントや講座を積極的に開催し、人と情報、人と人の交流による活性化と柏市らしい地域づくりを実現していきます。なお、行事等の具体的な内容等は来年度以降に策定する基本計画等に</p>

	<p>において検討してまいります。</p>
<p>「柏市らしさ」として、柏レイソルに関連した資料室や、柏駅前のデッキで歌っている若者の自作CDを作ったり、イベントを開催したりしてはどうか。</p>	<p>ご意見を十分に考慮し、柏市らしい図書館を整備していけるよう検討してまいります。</p>
<p>基本構想において、中央図書館は、市民に多種多様な情報を提供する、情報発信の拠点の核として位置づけられており、人と情報、情報と人をつなぎ、人と資源をつなぐネットワークを形成するとされており、大変すばらしいと感じた。</p>	<p>市民アンケートや市民ワークショップを通じて市民からいただいたご意見等を踏まえて作成したものであり、今後もしっかりと市民の声を聞きながら、魅力ある新しい図書館について検討してまいります。</p>
<p>その他、市域全体の機能配置としてのバランスについても鳥瞰的な視点で検討すべきである。</p>	<p>ご意見を考慮し、検討してまいります。</p>

【 5 施設活動の基本的な考え方に関すること（ 19 件）】

お寄せいただいた意見の主な内容	意見に対する市の考え方
<p>専有延床面積について，分館面積を引いた 7,000㎡を想定はおかしい。結果として 7,000㎡になるのはやむを得ないが，中古でしかも図書館としての機能は端末しかないところを引き算の対象にするのは不適當である。</p>	<p>全国の貸出活動上位の公立図書館における専有延床面積の状況を参考としながら，柏市の貴重な財産であり，さまざまな図書館サービスの可能性を有する分館の存在も含め，柏市の身の丈にあった規模の新中央図書館を整備することを考慮し，7,000㎡から 8,000㎡と想定しているところです。</p> <p>なお，新中央図書館の具体的な規模については，来年度以降に策定する基本計画等において検討し，確定してまいります。</p>
<p>今やサービスとは無料ではないのが常識になりつつある一方で，税収で賄う公益サービスは最後の砦と考える市民は少なくない。有料サービス，たとえば「報告書案」に記載された「複写サービス」が有料の場合は，その旨を明記し市民のコスト意識を高揚すべきである。</p>	<p>今後，各サービスを具体的に考えていく中で，有償で行うことが適當であるか否かについて検討を行ってまいります。</p>
<p>新中央図書館の規模の根拠として将来人口増加分を加味し，約 42.5 万人を想定人口として設定されている。将来人口の伸び予想は重要な基礎的因子であり，たとえば，立地候補地 A の人口増加については言及されているものの，具体的な予想数字は記載されていない。市の全人口予想と立地候補地人口の関連について，想定年度を含め整合性のある数字が明記されなければならない。</p>	<p>新中央図書館整備基本構想の「5 施設活動の基本的な考え方」に記載した 42.5 万人という数字は，施設計画における新中央図書館の規模等を設定するために柏市・沼南町合併協議会が策定した新市建設計画（平成 16 年 5 月）における平成 27 年の推計人口をもとに算出したものです。なお，立地選定の指標の一つとして提示した「人口」については，基本構想という位置付けを鑑み，具体的な将来の推計人口は記載していません。</p>

	<p>立地選定に係る具体的な比較は来年度以降に策定する基本計画等において検討を行うところであり，その際に比較検討に必要な事項をより詳細に設定してまいります。</p>
<p>検索コンピュータで，内容まで探せるものがあると便利。ただし，統計などに限定したものになるかもしれない。</p>	<p>来年度以降に策定する基本計画等において，より利便性が高く，迅速かつ効率的な蔵書検索システムについて，検討してまいります。</p>
<p>市の情報は近隣の市を含めて，比較的一箇所に纏められているが，国の情報や統計などは内容ごとに分類してしまっているため，纏まっていない。受付のコンピュータで調べてもらうことになるが，各人が操作できるコンピュータがあれば便利であると思う。</p>	
<p>地図であれば，古いものは参考にならない場合と，歴史の変遷を示しているものに分けられる。歴史的意義のないものは古くなれば意味がないので，廃棄された方がよく，その分新しいものを入れ替えることが必要になる。地図以外でも，学問的価値のあるもの，伝統を紹介するもの，小説などのもの以外は，極力新しい蔵書と入れ替えてほしい。</p>	<p>新中央図書館整備基本構想の「5 施設活動の基本的な考え方」において新たな収集方針・選択基準を定め，資料の収集を行うとともに蔵書を計画的につくりあげていくことを記載しております。その収集方針・選択基準を定める中で，蔵書の入れ替え方針等についても検討してまいります。</p>
<p>立地条件の次に重要なものは，やはり提供されるサービスの内容と質である。今回の最終報告書案には，様々なサービス案が記載されていますが，どのサービスも本当に実現されれば，すばらしいものだと思います。特に，インターネットや電話による書籍の検索サービスや，コンビニエンスストアでの返却サービスな</p>	<p>ご意見のとおり，利用者の拡大や利便性の向上に向け，さまざまなサービスの充実について，今後も検討してまいります。</p>

<p>どが実現されると利用者が一層広がっていくと思いますので、是非お願い致します。</p>	
<p>計画 施設 , , , 顧客満足度 , , , ご意見箱設置は大変良いことだと思う。</p> <p>「情報障害者」は直ぐ記載出来ませんので、メールでの投稿も考慮願う。</p>	<p>ご指摘のとおり、メールによる投稿も含め、さまざまな方法により、市民のご意見をお伺いしていけるよう、今後も検討してまいります。</p>
<p>子どもの為のさまざまなサービスは検討されていますが、子どもを抱えた母親へのサービスが無いように思います。具体的には、「一時託児サービス」があれば、とても有り難いです。</p> <p>費用の問題や事故への責任問題など、いろいろと課題があることは解っていますが、是非検討して頂きたいサービスです。</p>	<p>ご指摘を踏まえて、来年度以降に策定する基本計画等において、検討してまいります。</p>
<p>施設活動の基本的な考え方」の中に「新たな収入源」というテーマが書かれている。</p> <p>今後の行政運営の中で、このような経営的な視点は重要だし、是非積極的に取り組んでもらいたいと思う。</p>	<p>ご指摘のとおり、さまざまな可能性を検討し、積極的に取り組んでまいります。</p>
<p>都内に勤めるサラリーマンとしては、「既存図書館の課題」として挙げられていた「利用時間が悪い」という面は、本当にそうだと思う。新しい図書館では、その面が改善されるよう期待している。</p>	<p>新中央図書館においては、図書館サービスを提供する時間の延長や来館が困難な市民への対応等利便性の拡大を進めてまいります。</p> <p>なお、図書館サービスの利用時間の設定については、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p>
<p>今の図書館に対しては不満があった。</p> <p>17時までというのは、働いている人に対して冷たすぎる。東京の図書館はほとんどが毎日19時までである。新しい図</p>	

<p>書館ができれば開館時間についても見直しをしてほしい。</p>	
<p>< 図書館利用に不便な地域への移動図書館の巡回を ></p> <p>16の分館があるが、図書館が身近にない地域がある。特に沼南地域は2館しかない。以前は移動図書館でカバーされていた地域が空白であることを知った。特に小さい子どもには、図書館が近くにあることが必要である。今の状態では図書館網が完成しているとは到底云えない。移動図書館でのカバーを望む。</p> <p>新中央図書館の建設に当たっては、移動図書館の車庫及び専門書庫の設置を望む。</p>	<p>沼南地域における移動図書館については、平成18年2月をもって廃止したところですが、廃止したステーションの近くの学校へ移動図書館車の本の一部を寄託したり、近くの既設分館を利用していたいたりすることにより対応しているところでは、</p> <p>図書館利用に不便な地域に対しては、学校等の図書館以外の場所における図書館サービスの提供や郵送によるサービス等さまざまな図書館サービスを検討することとし、それにより図書館網の充実に図ってまいります。</p>
<p>柏市の未来を担う子ども達へのサービスは重要である。新中央図書館の構想ではそれが明確に位置づけられていないと感じた。</p> <p>読書離れや学力低下が叫ばれている今日、自ら考え、判断することができる子どもを育てるために図書館の果たすべき役割は重要である。</p> <p>各図書館の児童室を充実し、専門の児童サービスに習熟した職員を置き、子どもの読書要求に応えて、子どもと本を結びつけることの大切さは今こそ求められている。</p> <p>学校図書館との連携を強化する。</p> <p>図書館に子どもが来るのを待っている時代ではなく、保育園、幼稚園、児童館、どこでも子どもの集まる場所に図</p>	<p>各分館における児童室の充実や児童サービスに習熟した職員の配置については、市民ニーズや必要性、当該分館の状況等を総合的に勘案しながら検討してまいります。</p> <p>学校図書館との連携の強化については、新中央図書館整備基本構想の「5 施設活動の基本的な考え方」において学校図書館との連携について記載しておりますが、ご意見を十分に考慮し、今後さらに検討を行ってまいります。</p> <p>子どもの集まるところに図書館が向いていくべきということについては、ご意見を踏まえ、新中央図書館整備基本構想の「5 施設活動の基本的な考え方」において、子どもが集まるところに、おはなし会等のサービスの支援を行うとい</p>

<p>書館が出ていく時代と思う。</p> <p>そのためには専門の職員がたくさん必要だが、未来の柏を担う人材を育てるための予算と労力は惜しむべきではないと思う。</p>	<p>う表記を補足しました。</p>
<p>市民に豊富な資料を提供し情報を大量に収集するには十分な資料量が求められている。財政が厳しいとは言われるが現在でも柏市の1人当たりの蔵書は近くの市に比べて低い。</p> <p>行政資料，地域資料，郷土資料は意欲的に収集してほしい。今の図書館の参考資料室は本当に狭く，資料も十分でない。市民が積極的に市政に関与していくためにも是非充実が必要である。</p> <p>A V 資料については，かねてより柏は近隣市と比べても極端に少ないが，何故か疑問に思っていた。巷にはA V 資料があふれ，市民の要望も高いと思われるが何故か。</p> <p>今回の方針は，行政資料と障害者用を収集提供するとしており，一般のA V 資料は収集されないと読める。前の項の方針では「市民の求めるあらゆる情報を提供する」としているにも係らず，A V は例外なのか，明確に答えてほしい。</p>	<p>資料計画に関しましては，「5 施設活動の基本的な考え方」にも記載しているところですが，中長期的な視点にたった収集・蔵書計画等をたて，資料・情報の充実を図ってまいります。</p> <p>行政資料，地域資料，郷土資料については，ご指摘のとおり，収集してまいります。</p> <p>A V 資料等については，図書館の設置目的や果たすべき役割，その機能等を踏まえ，図書館として行うべきサービス，民間との役割分担等について総合的に勘案し，収集のあり方を検討してまいります。</p>
<p>図書館には専門性のある，継続的な仕事としてしっかり取り組む職員が不可欠である。</p> <p>市民の日常的な情報要求に応えるためには，ぼう大な資料の収集が求められている。それは一朝一夕にできるものでは</p>	<p>ご指摘のとおり，適切な図書館サービスを確実にを行うための図書館職員の専門教育と継続教育は欠くことができないと考えております。</p> <p>したがいまして，新中央図書館整備基本構想の「5 施設活動の基本的な考え</p>

<p>なく、専門的知識や経験の積み重ねが求められる。そのために専門性をもった職員を継続的に養成していくことは不可欠である。資料を求めて図書館に来る人のニーズを満足させるためには、熟練した職員の手助けがあればこそである。児童へのサービスについても、子どもの本をよく知り、子どもと本を結びつけることが出来る、又、おはなし会やブックトークも出来る職員がいなければできない。</p> <p>図書館が箱ではなく、人々の役に立つ存在であるためには職員が要であることを、是非認識されたいと思う。この構想の中で職員についての一項目を是非設けてほしい。</p> <p>「ユネスコ公共図書館宣言」は「図書館員は利用者と資料源との積極的な仲介者である。適切なサービスを確実に行うために、図書館員の専門教育と継続教育は欠くことができない」と述べている。</p>	<p>方」において表記しましたとおり、市民をもてなす図書館職員の教育・研修を徹底し、図書の魅力を十分に引き出すためのスキルをアップさせ、あらゆる市民が快適に利用できるようにしてまいります。</p>
<p>色々なアイデアが盛り込まれていて、とてもすばらしい案だと思った。特に気に入ったのは「マイブックサービス」である。子どもたちが、授業の一環として、図書館を訪れ自分のオリジナルの本を作成できれば、きっと本に対する関心も高まると思う。</p> <p>また、新生児が生まれた時や喜寿や米寿のお祝いに、オリジナルの本を作成してプレゼントしてあげたりすれば、柏市に対する愛着も増すのではないかな？</p>	<p>市民のご意見を聞きながら、市民にとって、愛着のもてる、より使いやすい図書館となるように今後も検討してまいります。</p>
<p>駅前の賑わいが風格を持ってい</p>	<p>新中央図書館整備基本構想の「5 施</p>

<p>くためには「柏の文化」が必要である。裏柏と呼ばれる古着街なども立派な文化であり、服飾や美容専門書の品揃えが全国一の図書館を目指してはいかがか。</p>	<p>設活動の基本的な考え方」において新たな収集方針・選択基準を定め、資料の収集を行うとともに蔵書を計画的につくりあげていくことを表記しているところです。その収集方針・選択基準を定める中で、柏市として、どのような資料の収集に重点を置くべきかについて検討してまいります。なお、ご指摘のあった「柏の文化」を作り上げていくため、資料の収集に限らず、イベントや展示等を通じて、柏らしい図書館を整備していけるよう、検討してまいります。</p>
<p>知的活動を目指す市民のため、年鑑などの調査統計資料や専門書の充実を望む。これらのデータは現在のところ、インターネットでは入手しにくいいためである。</p>	<p>新中央図書館整備基本構想の「5 施設活動の基本的な考え方」において新たな収集方針・選択基準を定め、資料の収集を行うとともに蔵書を計画的につくりあげていくことを表記しているところです。その収集方針・選択基準を定める中で、年鑑などの調査統計資料や専門書の収集方針を含めた資料の収集等はどうあるべきかについて検討してまいります。</p>

【 6 施設計画の基本的な考え方に関すること（15件）】

お寄せいただいた意見の主な内容	意見に対する市の考え方
<p>対面朗読室は外界から離れた静かなところでよい。コーナーでも良い。コーナーでも良いし、いすが2・3ある普通に仕切られたところでよい。</p> <p>録音室はできれば完全防音。1人1室。狭くてよいが、覗き窓必要。作業室は音がするので、一般開架室では無理。ソフトは今、転換期でどんどん変わりつつあるので、後で考えるとして、部屋の内容は今、きっちり考えてもらわないと困る。</p> <p>千葉県の朗読関係では、柏市は利用者もボランティアも進んでいるので、よく要望を聞いてほしい。</p> <p>したがってゾーニング図もありふれた適当な図書館と変わりなく不満である。</p>	<p>より利用しやすい環境を整備するという観点から、関係者や利用者等のご意見を参考としながら、来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p>
<p>新図書館が有効利用されるためには、ゆったりとした広い空間など環境がよく、いろいろな閲覧場所があることが必要である。</p>	<p>新中央図書館整備基本構想の「6 施設計画の基本的な考え方」において表記いたしましたとおり、ゆったりとした開架・閲覧スペースを確保することを検討しております。具体的な、配置や面積等は来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p>
<p>蔵書の整理方法が一目で分かるような説明図があると分かりやすい。</p>	<p>分かりやすい排架とし、サイン・表示を適切に配置します。このことは、新中央図書館整備基本構想の「6 施設計画の基本的な考え方」において表記しております。</p>

<p>貸出しの自動チェックシステムが必要</p>	<p>サービスカウンターにブック・ディテクション・システム（BDS）を設置し、図書、資料の管理に配慮します。このことについては、新中央図書館整備基本構想の「6 施設計画の基本的な考え方」において表記しております。</p>
<p>図書館の人の目つきがよくなるような気がするため、又、カバンの持ち込みもできるようになるため、是非、貸し出しのチェックシステムは導入してほしい。</p>	
<p>児童用の絵本のコーナーがオープンスペースでつながっているため、幼児が走り回ったり、わめいたりする場合があります。</p>	<p>児童図書スペースについては、親子で利用していただくことを考慮し、一般図書スペースと児童図書スペースは行き来しやすいよう連続性を考慮し、検討してまいります。なお、子どもの話し声などについては、他の利用者の迷惑とならないよう十分に配慮し、さまざまな利用者が利用しやすい諸室の配置となるよう来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p>
<p>夏は涼しく、冬は暖かいと高齢者が多数集まってくる。昨今、高齢者が増えているので特に感じる。その高齢者が、いろいろな閲覧場所で新聞を広げて、バサバサめくりながら読むと案外うるさいので迷惑である。新聞を読む場所は限定すべきではないかと思う。</p>	<p>新聞雑誌スペースは一般開架スペースとの往来が容易で、静かな閲覧コーナーに隣接せず、くつろいだ雰囲気を読めるような配置を検討します。このことについては、新中央図書館整備基本構想の「6 施設計画の基本的な考え方」において表記しております。</p>
<p>隣の席との間について立が無い席が多い。音楽を聴く席にはつい立があるが、それ以外は非常に限られている。やはり隣の人の動きや音が気になる場合が多い。</p>	<p>来年度以降に策定する基本計画等において諸室の配置等を検討する予定です。その中で、いただいたご意見についても、検討してまいります。</p>
<p>事業費の比較も出ているが、最近では構造やエレベーターの事件が相次いでいる</p>	<p>ご指摘のとおり、新中央図書館の整備においては、事業費のみでなく、施設の</p>

<p>ので、安物買いの銭失いにならないよう、安全第一で作って欲しい。</p>	<p>安全性にも十分配慮して整備してまいります。新中央図書館の施設計画は、「6施設計画の基本的な考え方」にも記載しているところですが、利用者が安全かつ快適に利用できる施設となるよう、構造、館内環境、防犯対策や設計上のバリアフリー、ユニバーサルデザインに十分配慮してまいります。</p>
<p>施設の中身については、可能な限りゆったりと余裕のある施設にしてほしい。本を借りて持ち帰るのではなく、その場で読もうとする方は、やはり静粛でゆったりとした場所で、ゆっくりと読書をしたいという気持ちから施設を訪れるのだと思う。最近建物の性能が上がって、どんな場所であっても防音性の問題はないかと思うので、ゆとりのあるフロアを確保出来ることが大切だと思う。</p>	<p>新中央図書館の施設計画については、「6施設計画の基本的な考え方」にも記載しているところですが、市民が使いやすく交流できる施設計画とし、ゆったりとした開架・閲覧スペースを確保してまいります。なお、具体的な諸室の配置等については、来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p>
<p>児童スペースと一般スペースの分離や託児室の設置等利用者の世代やニーズをよく分類して、効率よく部屋を配置していくことも、ゆとりを作る上で重要である。</p>	<p>諸室の配置に当たっては、来年度以降に策定する基本計画等において、ご指摘いただいた事項を十分に考慮し、利用者の世代や各世代のニーズ、市民の利用しやすさに配慮し、しっかりと検討し、確定してまいります。</p>
<p>「協議会」を設置してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成18年12月20日付け施行の高齢者障害者等の移動の円滑化に関する法律（バリアフリー新法）で「協議会」設置を法律で明記している。 ・「ユニバーサル」対応の図書館にするため「情報障害者」も参加・参画して、行政と協働して作り上げたいと思う。 	<p>新中央図書館の整備に当たっては、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設としていくことを新中央図書館整備基本構想の「6施設計画の基本的な考え方」にも記載しているところです。「ユニバーサル」対応の図書館としていくための検討方法や具体的な内容については来年度以降の基本計画等を策定</p>

	<p>していく中で、市民のご意見をしっかりと聞きながら、検討してまいります。</p>
<p>これからの公共施設は、環境への配慮に取り組む必要があると思う。この構想ではそのような視点が欠けているように思う。</p> <p>国際的にも大きな問題でありながら、あまり積極的に取り組まれていない問題なので、是非、テーマの中に取り入れてほしいと思う。</p> <p>具体的には、できるだけ車を利用しないで行ける場所に図書館を整備すれば、有害物質の排出を抑えることができる。また、「車を利用しない」ということは、「徒歩や自転車で行ける人が多い」もしくは「公共機関を利用して行きやすい」ということである。また、太陽電池や自然換気等といった設備面でも「エコ化」も、是非検討して頂きたい。</p>	<p>新中央図書館の整備においても環境への配慮は重要であり、ご指摘を踏まえ新中央図書館整備基本構想の「6 施設計画の基本的な考え方」に表記を加えるとともに、来年度以降に策定する基本計画等において、具体的な施設整備について検討してまいります。</p>
<p>新中央図書館の整備にあたっては、公共施設として、地球環境への配慮・負荷低減の視点も必要。</p>	
<p>基本構想案には「ゾーニング図」が示されているが、これは「機能相関図」とした方が良いのではないか。「ゾーニング図」というと一般的には「配置図」のことであり、市民の多くは「このような平面構成の施設ができるのか」というように見てしまいかねない。すると、記載されている全ての部屋がワンフロア（1つの階）で建築できる場所しか対象とらなくなってしまう。</p>	<p>ご指摘のとおり、「機能相関図」と修正しました。</p>

【 7 立地の基本的な考え方に関すること（ 3 4 件 ）】

お寄せいただいた意見の主な内容	意見に対する市の考え方
<p>図書館を最も利用する「学生」，「定年を迎えた高齢者」等の利用しやすさを考慮して，立地を選択すべきである。</p>	<p>最も利用いただいている方の利用しやすさを十分考慮するとともに，今まであまり利用いただけなかった方を含め，さまざまな方の利用しやすい立地を検討してまいります。</p> <p>なお，具体的な立地場所については来年度以降に策定する基本計画等において，いただいたご意見を十分に検討し，確定してまいります。</p>
<p>5 候補のうち，柏駅東口 D 街区第一地区が 1 番，次いで柏中学校内であり，その他の候補地は，立地上問題があると思う。上記の利用者の主要な交通手段は，電車，バス，自転車，徒歩であることを考慮すると，乗り換えがなく，便数の多い柏駅周辺がベストであるからである。</p>	<p>いただいたご意見を十分に考慮し，来年度以降に策定する基本計画等において，具体的な立地場所について検討し，確定してまいります。</p>
<p>柏駅周辺であれば，図書館単一の利用目的ではなく，買い物，通勤・通学のついでといった利用が多くなり，利用率も高まる。</p>	
<p>図書館は J R 柏駅近くにほしい。</p>	
<p>できることなら是非便利の良い駅前につくるべきである。</p>	
<p>中央図書館は最も交通至便で人が集まるところにしてほしい。</p>	
<p>新中央図書館の立地について 広い駐車場やゆとりのある閲覧室及び増えた蔵書のスペース確保のためには，広い敷地が求められる。しかも周囲の環境のよい所となれば，立地条件はますます</p>	

す難しくなる。自転車でも容易に行けることも求められる。

以上の条件に合う場所として、次の二つが考えられると判断する。

- 1 柏警察署の隣のオープンスペース
- 2 中央体育館裏の駐車場スペース

立地は、将来の発展性、多機能施設としての在りよう、周辺環境等からいってDであろう。将来のA地区との連携、こうした施設が出来た後の周辺市街地の発展の可能性等も考えると、利便性NO.1のEにも無理がある。

候補地ごとの交通アクセスを比較しているが、単なる距離ではなく、最寄駅の利用者数や電車の本数、乗換駅かどうか、バスターミナルがあるかなども比較するべきではないか。

風俗営業ができなくなることが懸案事項になっているが、これはメリットの間違いではないか。図書館ができて町が安全になるならば一石二鳥だと思う。便利さという点ではEがベストだと思うので、柏市は風俗業者ではなく一般市民の方を見て考えて欲しい。

施設を利用する側として、一番大事だと思うのは、老若男女を問わず、公共交通機関を利用して、誰もが気軽に行くことの出来る立地条件だと思う。ボランティア活動等を行う場合でも、交通の便の良し悪しで参加者が大きく違ってくると思われそうですし、体の不自由な方の利用し易さも格段に違うと思う。この面でい

えば、候補地の中ではEの【柏駅東口D街区】が、駅から一番近く、雨にも濡れずに行くことが可能であり、また、柏駅を利用する多数の勤め人も仕事帰りに気軽に利用し易く、一番いいのではないかと思う。反対にCの現状の図書館跡地は、駅から徒歩だとかなり距離があり、交通利便性の面では他の4つの候補地より劣っていると思う。

- ・適地は、「B北柏駅北口区画整備事業」が良いと思う。
- ・「独立館」であり周辺環境も読書に適している。
- ・交通網も良い。

柏市民の意向を反映した図書館を建設するのであれば、『最も便利な場所』を最重要ポイントとするべきではないだろうか。

そういう意味では、『最も駅に近い場所』が、最適地ではないだろうか。

- ・利用者が図書館を利用するために必要な支出についても検討が必要だと思う。図書館自体が幾ら安くできたとしても、そこを「利用するために多くの交通費が必要」になるのであれば、結局「行政の支出を市民の財布に置き換えた」だけになる。
- ・そして、結局は利用者も少なくなり、結果的には効果の薄い税金の使い方になってしまう。
- ・高齢者や子供達の学習機会などを提供することが、新中央図書館の重要な役割

であるなら、「市民の負担をできるだけ軽減する」ことは不可欠な要素だと考えるので、市民の便益についても是非検証してほしい。

基本構想の「施設全体の整備方針」の中で、「安全かつ快適に利用できる施設計画とします」と謳われ、「バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設とします」と示されている。今後の高齢者社会の中では不可欠であるし、是非実現して頂きたいと思う。ただ、幾ら施設内がバリアフリーになっていても、施設に行くまでの経路がバリアフリーでなければ、あまり意味がないように感じる。できるだけ、利用者にそのような負担が掛からない場所での建設をお願いしたい。車椅子を利用されている方々のご意見なども参考にしてはどうか？

候補地として挙げられている5箇所を見ると、いくら開館時間が延長されても意味のない場所も含まれているように思う。

「一人でも多くの人に利用してもらうために・・・」というのであれば、利用者心理を考慮して頂きたいと思う。

また、資料では「バス停からの距離」が記載されているが、多くの利用者がわざわざバスを乗り換えて行かなければならないようなところはバス停が幾ら近くても便利だとは言えないのではないか。

団塊の世代ではないが、子どもの手が離れ、そろそろ自分の時間の使い方を意

識し始めたこの頃、便利ですばらしい図書館が整備されることに期待している。

利用者を多くする工夫、利用頻度のある館長室、閲覧室に、駐車場が無料で台数も多いことは利用者を増加させる。柏市民も、柏市の図書館の駐車の不便さを敬遠して、手賀沼湖畔の我孫子図書館を利用している場合もある。

分館利用者は駐車場等が狭いために、すでに利用限度になっているのではないかという視点も持って、鉄道駅を利用する人と周辺の住民だけではなく広く市民が利用できるように十分な駐車スペースの確保を検討されたい。

鉄道利用者と近くの市民は駐車場はなくても利用できるが、少し離れたところの市民は駐車場がないと多く利用するに至らない、柏市役所自体も駐車場に悩んでいる節が窺える。

アンケート調査で70%以上の方が利便性を重視しているようなので、柏駅に近いEに造るのが自然ではないか。

最寄駅も今の本館と同じなので、不便を感じる人も少ないと思われる。

Eに造る場合はアーケードを延ばした方が良い。郊外のショッピングセンターが人気があるのは、雨の日でも子供連れで歩けるのもその理由ではないか。

・最終報告案P51「各候補地の懸案」について、基本的にA、Bは位置に偏りがありすぎると思う。また、Cでは新たに整備する意味が無いように思う

し、Dは柏駅から国道6号線を渡らないといけないので、歩行者の安全上支障があるのではと思う。Eは繁華街かもしれないが、一番利便性が高いと思う。（風俗営業等の規制については懸案として重視する必要があるのか疑問である。）

働く者にとっては、やはり駅近がすべてである。駅近なら会社帰りに簡単に寄れるし、返却も朝出勤がてらにポストに入れられる。

柏の図書館が新しくなったら、ネットで検索はもちろんだが、借りたい本の申請もできるようになったらとてもとても嬉しい。会社から予約して、帰りに受け取れたらと思うと夢のようである。そういう意味でも、場所はぜったいに駅近でお願いしたい。

新中央図書館整備基本構想（最終報告書案）に関してE案：柏駅東口D街区第一地区市街地再開発事業を支持する。

図書館を単なる本の貸し借りの場ではなく、柏市の情報発信のシンボルとして位置付けるためには、柏駅前にあるべきであると考えます。

新中央図書館を訪れる市民が、なるべく徒歩・自転車・公共交通機関（電車・バス）を利用するように誘導することが重要であり、そのように誘導できる立地を選定すべきである。（この観点からすると、候補地A、Bは自家用車利用が多くなることが容易に予想され、立地評価としては下がるものと思う。）

<p>図書館は多様な世代が利用する施設であるため、様々な業種の飲食店が周囲に立地している方が望ましいと考えられる。</p> <p>新図書館を整備するに当たっては、是非周辺施設の立地を加味した検討をお願いしたい。</p>	
<p>用地については、ある方面から、柏市東口が確実と聞いている。風俗対策にも適地だそうである。再開発の場合だと、確保した用地を後で増やすことができないのではないかと。当初は余るようでも、書庫などのために1フロア余分に借りるのはどうか。</p> <p>土地は借地でも、50年位は33億あれば大丈夫である。買うことだけではないことも考えてほしい。</p>	<p>具体的な立地場所については、来年度以降に策定する基本計画等において、検討し、確定してまいります。なお、専有延床面積は、柏市の身の丈にあった適切な規模により整備してまいります。また、土地についてはご意見のとおり、買うことだけでなく借りることも含めて検討してまいります。</p>
<p>重要な指標等の比較を経て、最終適地決定にいたるプロセスが明記されていなければならない。</p>	<p>本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり、最終的な立地候補地の選定は来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。なお、決定にいたるプロセスについては、基本計画等を策定する過程において、適宜、情報を提供するとともに当該計画等において、プロセスを明記してまいります。</p>
<p>図書館施設がだぶらないように、常磐線南側に中央図書館を位置させた方がよい。</p>	<p>新中央図書館を設置することにより、類似施設が隣接した場合、機能の重複等が考えられる一方、連携による機能の向上等も期待されます。それらも総合的に勘案し、来年度以降に策定する基本計画等において立地を検討してまいります。</p>

<p>新図書館が有効利用されるためには、広い駐車場や広い駐輪場が必要である。</p>	<p>自動車や自転車での来館者のために、駐車場や駐輪場を設ける予定です。なお、具体的な面積、台数等は来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p>
<p>収入を得るということは、お金を出す人が必要であり、それは基本的に投資効果がないと成立しない。</p> <p>つまり、できるだけ多くの人目に触れることが最大のポイントとなり、そのような状況を如何に造るのか、最も集客力のある図書館はどのようなものが課題となる。</p> <p>すると、図書館だけを目的に来る人を対象にするのではなく、「ついで」や「たまたま」といった利用者を想定すべきで、そういう意味では、便利な場所に在ること、そして複合化された施設の方がより有利であるといえるのではないか。</p>	<p>ご指摘いただいた投資効果という観点からの利便性や、施設の複合化についても十分に配慮し、来年度以降に策定する基本計画等において具体的な立地場所について検討し、確定してまいります。</p>
<p>候補地の中に「柏中学校内」があるが、全国各地で学校の治安をいかに確保するのが課題となっている状況において、不特定多数の人が出入りする施設と学校が同一敷地内にあるというのは、いかがなものか？</p>	<p>ご指摘のとおり、学校における治安の確保は最重要課題でありますので、仮に柏市立柏中学校内に整備する場合には、生徒等の安全が十分に確保される形で整備してまいります。</p> <p>なお、具体的な立地場所については、来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p>

<p>【基本方針及び立地選定について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民のための施設として、より多くの市民に利用される図書館とすることが最も重要。 ・より多くの市民に利用されるかどうかは、図書館の内容もさることながら、その立地によって大きく左右される。 ・以上の観点から、最終報告案P18の『(2)新中央図書館の展開ア「市民をつなぐ』のなかに、「より多くの市民が利用できるよう利便性(交通アクセス)の高い立地を選定する」という視点を盛り込むべき。 	<p>ご指摘のとおり、新中央図書館は、市民のための施設として、より多くの市民に利用される図書館とすることが最も重要だと考えております。なお、交通アクセスに係る視点は、立地の選定に係る指標において位置付けているところであり、いただいたご意見を十分に考慮し、来年度以降に策定する基本計画等において具体的な立地を検討し、確定してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「立地選定に係る指標」においては、指標のなかでの重み付けが必要。 ・実際の立地選定は基本構想の次のステップになるのですが、最終報告案P40に挙げられている指標については指標間の重み付けが必要であると考えます。 ・具体的には、～まで(特に)が重視されるべきだと思ふ。 ・用地の取得難易度、財政負担も大事なポイントではあると思うが、新中央図書館が、整備後何十年も利用される施設になることを考えれば、これらの要因はある程度重み付けを低くしてもよいのではないかと思う。 ・周辺環境の「やすらぎの場として緑が多くくつろげる場所が望ましい」とあるが、「中央」図書館としては、むしろ「日常的に利用しやすい場所への立地が望ましい」の方が優先されるべきではな 	<p>指標間の重み付けが必要であるというご意見については、いただいたご意見を十分に考慮しながら、来年度以降に策定する基本計画等において、指標間の重み付けについて検討を行い、具体的な立地場所を検討し、確定してまいります。</p>

<p>いかと思う。</p>	
<p>昨今，国では「まちづくり三法」を整備し，「中心市街地の活性化を行うことが，地方自治体の自立と安定した経営を実現する方策の一環である」として，中心部のまちづくりを強く推し進めている。そのような中で柏駅周辺は，国から「都市再生緊急整備地域指定」を受け，緊急かつ重点的に整備すべきエリアとなっている。</p> <p>また，柏市も「都市再生整備計画」や「中心市街地活性化基本計画」を策定し，柏駅周辺の整備を積極的に進めようとしている。</p> <p>一方，今後の少子高齢化社会，団塊の世代の定年問題という社会背景の中で，中央図書館は，生涯学習施設という機能以上の「情報交流拠点としての役割を担う重要な都市福祉施設」として大きな効果を発揮できる施設であり，提示された基本構想においてもそのような方向性が示されている。</p> <p>つまり，新中央図書館を議論する際には，一施設整備という視点ではなく，柏市の都市構造や都市経営にも大きな影響を持つということを考慮した，鳥瞰的な視点での検討をお願いしたい。</p>	<p>新中央図書館は，柏市の多様な魅力を発展させ，将来都市像実現のための情報拠点として，整備していくことが必要です。そのためにも一施設整備として考えるのではなく，まちづくりの視点からも検討してまいります。</p> <p>なお，具体的な立地場所を来年度以降に策定する基本計画等において，確定してまいります。</p>
<p>「財政負担」の中に，「合併特例債」や「まちづくり交付金」の活用が記載されているが，それぞれを利用する上では，活用できる要件があると思われるので，より詳細な検証をお願いしたい。</p>	<p>「合併特例債」や「まちづくり交付金」の活用については，より詳細な検証をお願いしますとのご意見については，来年度以降に策定する基本計画等においてしっかりと検証してまいります。</p>

「敷地」については、図書館を整備することによる費用対効果と、マンション等の民間事業者に処分することによる経済的効果（幾らで売却できるのか）について、比較検討することも必要だと思う。つまり、市場性を持った視点での検証も併せて行うべきだと考える。

敷地については、来年度以降に策定する基本計画等において、いただいたご意見を十分に考慮し、図書館という機能を踏まえ、市場性も含めさまざまな視点から比較検討してまいります。

【 8 事業手法の基本的な考え方に関すること（ 7 件 ）】

お寄せいただいた意見の主な内容	意見に対する市の考え方
<p>ライフサイクルコストを最小化する P F I は有望であるが、技術工学的に高度な知識・専門家を要さない図書館には選択肢の一つではあるものの、相応しくないとの結論は明らかであると考えます。</p> <p>「報告書案」の P F I が図書館事業の選択肢の一つであるならば、そのことが納得できるように図書館事業の P F I について、事例の多い他の事業手法の記述より遥かに多くの情報を「報告書案」に記載しなければならない。とりわけ、受注先が多数 JV であり、またコストアップ要因になる多階層構造の場合は、その理由が明記されなければならない。</p>	<p>本市においては、より効率的で質の高いサービスの提供を目指すとともに、効率的・効果的な行財政運営を行うため、柏市事業手法選択ガイドラインを定め、PPP 導入の可能性を積極的に検討することとしています。したがって、新中央図書館の整備に当たっても、PPP 導入の可能性の検討を行うため、各事業手法の特徴を提示したものです。なお、本年度は基本構想の策定を進めているところであり、より具体的な事業手法の検討については、来年度以降に策定する基本計画等において行ってまいります。</p>
<p>新中央図書館が竣工・運用スタートした後の分館を含め図書館の「根幹業務」は微々たる業務量の予算・管理等を除き無いと考えられるが、どんな業務が想定されるか。「根幹業務」と正規職員数を 3 種の事業手法毎に明確化しなければならない。</p>	<p>「根幹業務」としては、図書館における企画、人事及び選書の決定、レファレンス等を想定しており、ご指摘のとおり、その旨の表記を補足しました。なお、本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり、根幹業務に係る事業手法後との明確化については、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p>
<p>事業手法は熟考を要する。発足ギリギリまで、指定管理者、P F I に付き研究する必要がある。拙速で決めると悔いが残ると思う。いずれも、まだ、成熟した手法ではない。とりあえず従来型でスタートしても良いのではなかろうか。</p>	<p>この新中央図書館の目的は、「 8 事業手法の基本的な考え方」にも記載しているところですが、効率的で質の良いサービスをあらゆる市民に対して提供することとしております。具体的な事業手法につきましては、ご指摘いただいた事項</p>

	<p>を十分に考慮し，来年度以降に策定する基本計画等において検討し，確定してまいります。</p>
<p>事業手法については，指定管理者やボランティアを活用すると言っても，全部他人任せにするのではなく，きちんと監督ができる知識や能力のある柏市職員が途絶えてしまわないようにするべきであろう。</p>	<p>民間活力を導入する場合においても，最終的な責任は市にあり，ご指摘のとおり，柏市職員によりきちんと監督を実施してまいります。なお，具体的な事業手法については，来年度以降に策定する基本計画等において検討し，確定してまいります。</p>
<p>「個人情報秘密」の観点から市独自の運営が望ましい。</p>	<p>個人情報については，いかなる事業手法の場合においても，関係法令に基づき，適正に取り扱ってまいります。なお，運営主体については，来年度以降に策定する基本計画等において事業手法について検討し，確定してまいります。</p>
<p>費用の問題として，図書館を利用する人だけの為にわざわざ託児所を設けるのは，非効率だということは解るので，その他の施設や周辺の施設を利用する方々も利用できるようにすれば，資料の中にあつた「指定管理者」や「PFI」といった方法で可能になるのではないかと思う。</p>	<p>ご指摘いただいた事項を十分考慮し，周辺における類似施設の整備状況や事業手法等を総合的に検討しながら，来年度以降に策定する基本計画等において，事業手法について検討してまいります。</p>

図書館は、市民が公共施設の中で誰もが日常生活の中で生かして使える数少ない施設の一つであると考えます。図書館が本来果たすべき役割を果たすには、税金を最大限生かしていかなる資料も収集し、構成して市民に提供する。それには専門性のある職員の継続的な仕事として、しっかり取り組むことが求められる。司書の資格があるだけでそうした仕事はできない、先を見ずえた仕事のできる、継続した仕事を保証できる場でなければ、本来の仕事はできないと思う。民間への委託等では目先には安く上がるように見えても、自治体を支えていく役割を果たす図書館を育てていくことはできない、と考える。

柏市も、文化の香り高い都市として近隣に誇る図書館を是非自治体直営の図書館として、運営を維持することを切に要望する。

図書館の運営については、効率的で質の良いサービスをあらゆる市民に対して、提供することを目指し、そのためにはどのような事業手法が最適であるのか、いただいたご意見を十分に考慮し、来年度以降の基本計画等において検討してまいります。そして、他市に誇れる図書館の整備を目指し、検討してまいります。

【その他・全体に関すること（7件）】

お寄せいただいた意見の主な内容	意見に対する市の考え方
<p>必要事項が、満遍なく盛り込まれており、内容の記述も分かり易く、とても良く纏まっていると思う。ただし、3．以降の強調点を、もう少し強く主張するか、大事なポイントを太字で書くとかして、読者にアピールすると良い。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、よりわかりやすくご覧いただくために、ポイント等をまとめた概要版を作成しました。</p>
<p>全体を通して言える事は、「カタカナ」横文字が多く使用されており誰もが分かるのか、日本語表記にするようにしてほしい。</p>	<p>ご指摘いただいた事項を踏まえ、用語集を付すことで表現の明確化を図りました。</p>
<p>最近では、市販されている自動車に「リフト機能」が付いたものも多くなってきましたし、鉄道の駅ではほとんど対応されていないが、重要な公共交通機関であるバスについては、まだまだその対応が遅れている。</p> <p>市の基本方針には、交通環境の改善ということが挙げられていると思うので、図書館整備の議論をきっかけとして、是非そのような検討もお願いしたいと思う。</p>	<p>いただいたご意見については、市の基本方針に対するご意見として承るとともに、関係部署に伝えます。</p>
<p>他の図書館等の調査、現在の図書館員が、有意義な活動を展開している世界の図書館等を調査し、その成果が、新中央図書館に反映されることを期待する。</p>	<p>ご指摘のとおり、今後も先進図書館等を視察し、新中央図書館を整備する上で参考にしてまいります。</p>

<p>今の本館は狭く暗い感じで、あまり行ってみたいという感じではなかったので、新しくなることは、良いことだと思う。</p> <p>最近では駅前再開発で図書館が入る例が増えているようであり、そういう便利な図書館が人気があるようだ。そういう実例を見学し参考にされたら如何か。</p>	<p>いくつかの図書館について視察を行い、参考とさせていただいております。今後も先進図書館等を視察し、新中央図書館を整備する上で参考にしていきたいと思います。</p>
<p>柏市の電算の決算が近隣に比較してダントツに高い理由を教えてください。</p>	<p>利用者の利便性の向上を図るため、他市に先駆けて電算システムを導入しました。当該システムを現在も使用しており、蔵書数・出版情報量・登録者数などのデータベース量や16分館の機器メンテナンス、自由にプログラムの変更が可能なシステムであること等から現在の決算額となっております。なお、当該システムに係る契約金額としては、適正であるものと考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・市の財政が厳しい中では、やはり財政負担のことを重視すべきだと思う。 ・基本構想の中でも、その様な視点で幾つかの検討がなされているし、整備に当たってはこれからも十分な配慮がなされると思うが、図書館を整備することによって、図書館整備以外に支出が必要となる場合が考えられるので、総合的な視点での検証をお願いしたい。（例えば、図書館に行くまでの道路や歩道の整備、街灯の設置増設など） 	<p>ご指摘いただいたとおり、さまざまな支出が生じる可能性がありますので、それらについて、来年度以降に策定する基本計画等において、十分に考慮し、検討してまいります。</p>